

大阪食協 NEWS

令和5年1月
第102号
新春号

新年のご挨拶



公益社団法人
大阪食品衛生協会

会長 津田 孝治



新年、あけましておめでとうございます。

会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当協会事業の推進に格別の御高配、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。お陰をもちまして計画致しております諸事業は順調に進捗いたしております。改めてお礼を申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大から3年が経ち、感染対策や経済活動の両立を図る「新しい生活様式」の実践のなかで、ロシア軍のウクライナ侵攻による原材料や燃料などの高騰、円安による輸入コストの増加により急激な物価上昇が進み、新たな苦難を強いられました。その一方で年の後半からwithコロナの中での経済活動の回復の一つとして、全国旅行支援やGoToEat大阪キャンペーンプレミアム食事券事業の再開、外国人旅行者の入国制限の緩和によるインバウンド需要の回復傾向などにより少しずつ街ににぎわいが戻り始めたとも感じる1年でありました。

また、我々が深くかかわります「食」の関係につきましては、平成29年に改正された食品表示法の「加工食品に使用されている原材料の原産地を商品に表示」が完全義務化され、一息付きたいところですが、近年増加傾向にある食物アレルギーでは重篤なケースもみられ、食品表示の重要性は益々高まっています。消費者庁ではアレルギーを引き起こすおそれがあるため表示が義務づけられている特定原材料7品目に「くるみ」を本年中に追加することとしています。

当協会では、本年2月に大阪府と共同主催により食物アレルギーのリスクコミュニケーションを行う予定としており、消費者・食品関係事業者・行政の橋渡しができればと考えております。

今後とも、行政のご指導を仰ぎながら食品等事業者の自主衛生管理の推進並びに府民の食品衛生思想の普及啓発に引き続き努めてまいります。

会員の皆様方には、引き続き、御理解、御協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、令和5年が皆様方にとって商売繁盛で幸多き年でありますようご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶と致します。

新年のご挨拶



各自治体のみなさまよりご挨拶を頂戴しました

大阪府知事

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻が世界に衝撃を与え、その後のエネルギー危機や物価高騰などが私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。本府では、府民の命と暮らしを守ることを最大の使命として、感染症対策や物価高騰対策を切れ目なく実施し、府民や事業者の皆様とともに困難に立ち向かってきました。

一方で、大阪・関西万博の開幕1,000日前イベントや、3年ぶりの御堂筋オータムパーティー、さらには、26年ぶりに日本一に輝いたオリックス・バファローズの優勝パレードが行われるなど、大阪の街にもにぎわいが戻ってきた1年でした。

2023年は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対策を着実に進めるとともに、大阪府・大阪市が連携して取り組んできた成長戦略、まちづくりについて、万博をインパクトとして、これまで以上に府市一体となって大阪が成長・飛躍する土台づくりを進めていきます。

大阪・関西万博の開催まであと2年余りとなり、いよいよ会場建設工事が本格化します。国や博覧会協会、経済界、府市が一体となって準備を加速させ、確実に万博の成功につなげます。地元パビリオンである「大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn」では、最先端の再生医療技術(iPS細胞)を活用した「生きる心臓モデル」の展示に向けて取り組んでいます。未来を担う子どもたちをはじめ、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じ、ワクワクする展示を行い、大阪のポテンシャルを世界に示す万博にしていきます。

また、10月にはG7貿易大臣会合が大阪・堺で開催されます。万博への弾みとするとともに、世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」や大阪産(もん)など、大阪・堺の魅力を世界に発信していきます。

コロナや物価高騰など、依然として、私たちはさまざまな課題に直面していますが、2年後の万博を千載一遇のチャンスととらえ、皆様とともにこの危機を乗り越え、大阪の成長を実現し、世界の課題解決に貢献する国際都市・大阪をめざします。

府市がより一層連携を強化することで、東西二極の一極として日本の成長をけん引し、豊かで利便性の高い暮らしを実感できる「副首都・大阪」の確立をめざします。

本年も、府民の皆様により一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年となりますようお祈りいたします。

大阪市副市長 山本 剛史

あけましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様方には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

平素は、市政の各般にわたり格別の御理解、御協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

公益社団法人大阪食品衛生協会におかれましては、食の安全確保に向けた取組として、食中毒予防に関する普及啓発、食関係事業者の自主衛生管理の推進などに御尽力いただいておりますことは公衆衛生の向上に寄与するものであり、津田会長をはじめ関係の皆様方の御熱意とためまぬ御努力に深く敬意を表します。

食を取り巻く環境の変化や国際化等に対応するとともに食品の安全を確保するため、原則すべての食品等事業者にはHACCPに沿った衛生管理の実施が求められています。今後ますます食品等事業者による自主衛生管理の推進が重要となることから、皆様方のこれまでの御経験を活かしていただき、引き続き食品衛生の向上に御貢献くださいますよう期待申しあげます。

さて、昨年より、国際情勢を背景とした原材料価格の上昇に加え、円安の影響などによるエネルギー・食料品等の価格上昇が、市民生活に大きな影響を及ぼしています。一方で、日本経済はウィズコロナのもと、社会経済活動の正常化が進みつつあり、回復の動きがみられます。しかしながら、社会経済に大きく影響する新型コロナウイルス感染症の動向は、引き続き注視し、拡大防止に努める必要があります。

大阪市といたしましても、新型コロナウイルス感染症との共存を前提に、手続きのオンライン化をはじめとした行政のデジタル化を進めるなど、感染拡大の防止と市民生活・経済活動の維持との両立が今後も持続して可能となるよう取組を継続してまいりますので、皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申しあげます。

年頭にあたりまして、公益社団法人大阪食品衛生協会の今後ますますの御発展と、皆様方の御健勝、御活躍をお祈り申しあげまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

堺市長 永藤 英機



あけましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長引く新型コロナウイルス感染症の流行や物価高騰により厳しい日常生活が続く中、食品の安全性を確保するため、食中毒予防の推進や市民・事業者への食品衛生知識の普及啓発に尽力されていることに深く敬意を表します。

堺市では、市政運営の大方針である「堺市基本計画2025」において、「人生100年時代の健康・福祉」を重点戦略に掲げています。市民の皆様が適切な食習慣など健康増進に主体的に取り組み、生活習慣病などの発症と重症化の対策を進め、健康で自立した生活を送ることができる社会の実現をめざしています。

また、食の安全確保に向けて「堺市食品衛生監視指導計画」に基づき検査や監視指導を一層強化するなど、違反食品の流通や食中毒等の事故の発生を未然に防ぐよう食品衛生水準の向上に注力します。

本年10月には「G7大阪・堺貿易大臣会合」が開催されます。千利休が大成した茶の湯の体験を通して「和敬清寂」や「一期一会」をはじめとする日本の精神文化や、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や雄大さを感じていただくなど、類まれな堺の魅力を広く世界に発信します。

堺市の農業は、農家の数、耕地面積、農業産出額いずれも府内第1位であり、南大阪は海にも山にも近く様々な特産食材があります。「2025年大阪・関西万博」の成功にもつながるよう、歓迎行事で堺産農産物「堺のめぐみ」や南大阪で採れた食材を使うなど、大阪府や府内自治体と協力しながら食を通じた魅力発信にも努めます。

これらの着実な推進により、市民の皆様が堺の将来に希望を感じ、これからも堺で安心して暮らしていただけるよう、「歴史」のまち堺から「未来」を創るために挑戦します。

結びに、この一年が皆様にとりまして幸多き素晴らしい年となることを心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

豊中市長 長内 繁樹



新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素は、食品衛生行政の推進に格別のお力添えを賜り、食品衛生指導員事業、食中毒予防啓発活動などを通じ、市民の食の安全と安心に多大なご貢献をいただいておりますことに心から御礼申し上げます。

本市は昨年、中核市移行後10年という節目を迎えました。中核市移行に伴う保健所の設置により、幅広い市民ニーズに対し、地域の実情を踏まえた、柔軟で効率の良い行政サービスを提供してまいりました。

その結果、全国的に人口減少が課題となるなか、本市の人口は増加傾向にあり、財政状況についてもおおむね改善傾向が続いています。これもひとえに津田会長をはじめ、貴協会の皆様の日頃のご努力の賜物でございます。

さて、食品衛生におきましては、食品表示法改正により、昨年4月から全ての加工品に原料原産地の表示が完全義務化となりました。

本市においても、豊中市食品衛生監視指導計画に基づき、市内に流通する食品の検査や不適正表示摘発のための巡回監視等を実施しているところです。また食中毒予防、食品衛生に関する周知啓発のため、広報誌やホームページ、SNS、ロビー展示など様々な媒体を通して、情報発信を行っています。

今後とも、誰もが健康で、いきいきと暮らせるまちの実現に向け、様々な取組みを進めてまいりますので、皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人大阪食品衛生協会の益々のご発展と併せまして、新しい年が皆様にとりまして実りある一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

吹田市長 後藤 圭二



あけましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様方には、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。また、平素より本市の食品衛生事業の推進をはじめ、市政各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行とほぼ同時期に始まった中核市としての本市市政は早3年を迎えようとしています。この間、ワクチンの普及、ウイルス性状の変化等により感染症対策も様々に変化してまいりました。本市といたしましても、市民や事業者の皆様のご理解、ご協力を賜りながら、「新しい生活様式」を推進し、感染予防と経済活動の両立を図ってまいりました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、長らく中止されていたイベントが多数再開されるなど、その成果が実りはじめられています。食をテーマとしたイベントの開催も多く、露店やキッチンカーの営業許可を取得する事業者も増加傾向にあります。また、大阪府内のいずれかの自治体で令和3年6月1日以降の営業許可を取得した自動車及び露店については、令和4年1月から大阪府全域で営業が可能となりました。事業者の利便性が向上される一方で、他自治体で許可を取得された事業者への指導等が複雑となるような課題も想定されますが、これまで以上に関係自治体と強固に連携を取りながら、円滑な運用を目指してまいります。

本市市内の食品等事業者につきましても、従前どおり監視指導や啓発を実施することに加え、市民の皆様に対しましても、広報誌やSNS等を活用した情報提供を行い、食の安全・安心に向けた取組を進めてまいります。

結びにあたり、公益社団法人大阪食品衛生協会の今後益々のご発展を祈念いたしますとともに、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

高槻市長 濱田 剛史

新年、明けましておめでとうございます。新春を迎え、公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様方には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より、本市の食品衛生行政の推進をはじめ、市政各般にわたり格段のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

国内における新型コロナウイルス感染症の発生から3年が経過しようとしています。この間、本市では、ワクチン接種事業をはじめとした感染症対策に全力を尽くすとともに、プレミアム付き商品券の発行等により、市民生活の支援と市内経済の活性化に向けた施策を推進してまいりました。

本年も引き続き、まちのにぎわいと市民生活の安全に向けた取組を進めてまいります。

また、本市は本年1月に市制施行80周年、4月には中核市移行20周年を迎えます。この年に、市全域大防災訓練をはじめ、高槻城公園芸術文化劇場の開館、高槻島本夜間休日応急診療所の移転等様々な取組を推進し、「輝く未来を創造する関西の中央都市高槻」として市民の健康増進と、安全・安心に暮らせる環境を確保するため、一層の努力を重ねてまいります。

さて、食を取り巻く環境は年々変化しており、無人店舗や食品自動販売機等新しいスタイルでの営業や、食品ロス削減を目指したフードバンクや賞味期限延長等の取り組みが見られるようになりました。新しい流通形態による食品事故の防止のため、本市では、事業者の皆様へより良い食品衛生管理に向けての助言を行うとともに、市民の皆様へ広報誌やSNS等を活用し、食の安全にかかる情報を積極的に発信してまいります。

貴協会におかれましては、永年にわたり培ってこられた食品衛生活動に関する豊富な知識や高度な技術により、事業者や市民の皆様への食品衛生の普及啓発にご尽力を賜っておりますことに、深く敬意と感謝を申し上げます。今後とも市民の食の安心・安全の確保にご協力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご活躍を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



枚方市長 伏見 隆

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

津田会長をはじめ貴協会の皆様におかれましては、食品衛生向上の取り組みを積極的に推進されますとともに、市民や事業者への普及啓発活動などに一方ならぬご尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

また、平素より、本市保健所による食品衛生行政の推進をはじめ、市政各般にわたりご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、長引くコロナ禍が、未だに私たちの生活に影響を及ぼしていますが、これからは、感染防止と社会経済活動を両立させ「withコロナ」に向けた新たな段階に移行していくことが必要です。併せて、急激な感染者増加に備えた医療機関や保健所などにおける体制整備など、あらゆる状況に柔軟な対応がとれるように対策も進めてまいります。

コロナ禍以降、食を取り巻く環境も大きく変化し、デリバリーやテイクアウトなどの感染動向に左右されにくい営業形態が増加しました。そのような変化に伴いこれまでとは異なる食品衛生上のリスクが懸念され、より一層の食品衛生の向上に向けた取り組みや食中毒予防の啓発活動が必要となります。また、令和3年6月より食品等事業者に対するHACCPに沿った衛生管理が義務化されました。

本市としましては、引き続き、事業者の皆様へHACCPによる自主的な衛生管理の実施に向けての指導、助言を行うとともに、市民の皆様へは広報紙やSNS等を活用し、食の安全にかかる情報を効果的に発信してまいります。

結びに、公益社団法人大阪食品衛生協会の今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



八尾市長 大松 桂右

公益社団法人大阪食品衛生協会の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍においても社会・経済活動が再開する「ウィズコロナ」へ移行する一方、ウクライナ侵攻、円安を背景とした物価高騰など、社会不安の続く一年となりました。

本市では、これまで同様、新型コロナウイルス・物価高騰対策を最優先に取り組み、市独自施策として、全市民対象の5,000円の市民応援給付金事業、妊婦・受験生等を対象としたインフルエンザワクチン接種の自己負担額無償化、キャッシュレスポイント還元事業、小学校給食費の無償化など約46億円規模の市民に寄り添う事業を実施。

加えて、2年後の大阪・関西万博については、本市は自治体として唯一、「大阪パビリオン」の中小企業・スタートアップ展示ゾーンに出展する実施主体に選定されるなど、八尾の未来を見据えた具体的な施策を実現してまいりました。

本年も、すべての市民に光があたり、選ばれるまち、住み続けたいまち八尾の実現に向け、改革と成長の好循環を止めることなく、力強く前進してまいります。

さて近年、環境保全活動の一環として、食べられるのに捨てられる食品、いわゆる食品ロスを削減するための取り組みが全国的に行われているところです。食の安全を過度に優先すると、食品ロスが生じますが、傷んだものを食べると食中毒のリスクが高まるため、市民への正しい知識の普及啓発が課題です。

本市におきましては、昨年策定した「八尾市健康まちづくり計画～健康日本21八尾第4期計画及び八尾市食育推進第3期計画～」において、食の安全や食品ロス削減などの社会的課題に関する学びの推進を掲げ、「食を選択する力」の習得、食育を通じたSDGsの取り組みなどを進めています。引き続き、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が会員の皆様にとって希望にあふれる年となりますよう心から祈念申し上げます。



寝屋川市長 広瀬 慶輔



新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の会員の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

平素より当市の食品衛生行政の推進に格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、貴協会におかれましては、日頃から食品衛生の向上に向けた取組や食中毒予防啓発活動等に御尽力いただき、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、新型コロナウイルス感染症との共存も3年となり、その影響が長期化する中で、感染症対策と経済活動の両立が模索されております。当市におきましては、これまでの感染状況の変化に対して、検査体制の拡充や配食サービスの実施など、様々な対策を講じてまいりました。

しかしながら、昨秋以降も、新型コロナウイルス感染症の感染者数は増加傾向にあり、季節性インフルエンザの同時流行も懸念されております。引き続き、医療ひっ迫が起らないよう、ワクチン接種の推進や医療提供体制・検査体制の整備強化等に取り組み、社会経済活動が停滞することのないよう努めてまいりたいと考えております。

今後も刻々と変化する社会情勢を的確に捉え、市民に寄り添った行政サービスを提供するとともに、当市の更なる成長につながる寝屋川水準の政策立案を進め、市内外の方々から「選ばれるまち」となるよう取組を進めてまいります。

また、アフターコロナに向けて外食需要やインバウンドの増加が見込まれる中、食の安全・安心がより一層求められます。

当市といたしましても、寝屋川市食品衛生監視指導計画に基づき、食中毒等食品事故の未然防止や不良食品等の流通がないよう監視指導を強化し、食品衛生の更なる向上に努めてまいります。

会員の皆様方におかれましても、引き続き「業種別ガイドライン」による感染症対策と「HACCPに沿った衛生管理」の取組に努めていただくとともに、当市市政へのなお一層の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、貴協会の今後ますますの御発展と、会員の皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

東大阪市長 野田 義和



明けましておめでとうございます。

公益社団法人大阪食品衛生協会の会員の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

貴協会におかれましては、会長をはじめ役員並びに会員の皆様が一致団結され、食品衛生の推進・向上と食中毒予防啓発活動にご尽力されておられることに対し深く敬意を表します。また、本市保健所の食品衛生行政をはじめ、市政各般の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

改正食品衛生法によるHACCPに沿った自主的な衛生管理の推進に、貴協会並びに会員の皆様方が一丸となって取り組まれているところであり、引き続き食中毒の防止と食品衛生の向上発展にご尽力を賜りますとともに、食品衛生の推進になお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。本市におきましても、市内に流通する食品の安全確保のために検査や監視指導を実施しておりますが、より一層監視指導を充実し、HACCPの導入を支援するとともに、不良食品の流通や食中毒等食品事故の発生がないよう努めてまいります。

令和7年には大阪・関西万博EXPO2025が開催されます。本市においても、万博の意義や可能性を多くの人々に知っていただき興味を持ってもらう取り組みとして、自治体が盛り上げる大阪・関西万博開催機運醸成イベント「HANAZONO EXPO」を開催し、ポストコロナ社会における新しい生活様式や価値観、最先端のデジタル技術を、来て見て触れて体験できる機会を提供いたしました。いのち輝く未来社会の実現に向けて市政運営に取り組んでまいりますので、本年も引き続き皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と、会員の皆様にとって本年が素晴らしい一年となりますよう心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

食品中の細菌検査

原材料や製品の基準や衛生状態を確認します。

ふきとり検査

調理器具、調理者の手洗いの汚れ具合を確認します。製造工程の衛生チェックにも役立ちます。

衛生管理アドバイス

- ①食品衛生法改正で制度化されたHACCPに基づく衛生管理の助言や衛生管理計画作成のお手伝いをいたします。
- ②検査結果などから食品衛生管理の助言をいたします。
- ③衛生講習会をいたします。

保存試験

食品の消費期限や賞味期限の期限設定を科学的に行います。

異物検査

製品などに混入した異物を原因究明のために特定します。

公益社団法人 大阪食品衛生協会 食品検査センター

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東2丁目-11-13

電話：06-6554-7450 FAX：06-6551-3829

OFH201907

食品衛生法に基づく厚生労働大臣登録検査機関として、食品の安全性の確保のため食品衛生法など法に定められた微生物検査を行います。

また微生物検査、異物検査等を通して、飲食店や食品製造・加工事業者の皆さまに、商品の安全性の確認やクレーム品の調査など必要に応じて衛生サポートを行います。詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

衛生サポート



検査依頼



令和4年度通常総会・懇親会開催

今年度も無事に開催いたしました



5月25日(水)午後3時より、シティプラザ大阪において令和4年度通常総会が開催いたしました。津田会長の開会あいさつの後、同会長を議長に「令和3年度事業報告及び収支決算の承認を求める件」「特定資産(資産取得資金)積み立て限度額及び積み立て期間の変更(案)の承認を求める件」「理事の補選(案)について」「定款変更(案)並びに規程改正等(案)の承認を求める件」の議事を進行し、各議案について全会一致で可決承認されました。

報告事項では、「令和4年度事業計画並びに収支予算について」「令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて」「(公社)大阪食品衛生協会会長表彰規程の制定について」の説明を行いました。

議事終了後、大阪府知事、大阪市長、堺市長、豊中市市長、吹田市長、高槻市長、枚方市長、八尾市長、寝屋川市長及び東大阪市長(いずれも代理出席)ご臨席のもと、当協会の理事として長年にわたる活動功績、業界の指導発展等に貢献されたことに対し、(公社)日本食品衛生協会会長感謝状が津田会長から山口末治氏(東大阪市東支部支部長)、南野博則氏(松原支部支部長)、亀岡育男氏(前大阪府飲食業生活衛生同業組合理事長)、松田浅一氏(前大阪府豆腐油揚商工組合理事長)に贈呈されました。

その後、新理事となりました栗飯原昌弘氏に今後の抱負についてご挨拶を頂き、続いて大阪市長のご名代としてご臨席いただきました大阪市健康局生活衛生担当部長中谷紀久雄様よりご祝辞を頂戴いたしました。ご来賓の皆様のご紹介ののち、金銅副会長の閉会挨拶をもって通常総会を無事閉会いたしました。

総会終了後、新型コロナウイルス感染症対策のため1テーブル6名様のご定席にて3年ぶりとなる懇親会を開催いたしました。津田会長の開会挨拶に続き、大阪府健康医療部生活衛生室長の大武基様からのご祝辞を司会者からご披露させていただきました。

ご歓談の間には、新たに会員になられた特別会員の皆様から事業紹介をいただき楽しいひとときとなりました。

お客様が安全安心に施設をご利用いただくために。

■ ノロウイルス検査

リアルタイムRT-PCR法による
高感度検査

365日午前着即日検査対応

■ 施設衛生検査

- 食品検査
- 衛生点検
- 厨房の拭き取り検査

■ JFS規格監査

衛生コンサルティングJFS-A/Bスキーム

HACCPの実施を含む
C B A 一般衛生管理を中心

■ 新型コロナ ウイルス PCR検査

一斉検査で集団感染を未然に防ぐ!

採取者の感染リスク・被験者の負担を抑える
<唾液採取法>を採用

食中毒予防啓発活動

多くの府民や食品関係事業者の皆さまに食中毒予防をアピール！

6支部におかれましては、本年度も新型コロナウイルス感染症拡大により多くの制限がかかる中、地域の保健所と協力し食中毒街頭キャンペーンを開催されました。

普及啓発活動にご参加いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。



中央卸売市場支部
8月5日(金) 大阪府中央卸売市場



住之江・住吉・西成支部
10月15日(土) 大阪市西成区民センター



八尾支部
10月25日(火) 近鉄八尾駅前ロータリー



堺支部
11月5日(土) 金岡公園野球場



狭山支部
11月19日(土) 大阪狭山市立野球場



東大阪市西支部
11月28日(月) 近鉄奈良線河内小阪駅

各支部の活動状況

食品衛生に係る知識を習得し自主衛生管理を推進するため、施設見学会を開催されました。

【泉佐野支部】

- と き：10月31日(月)
- と ころ：北野工房のまち・神戸税関広報展示室
酒心館、神戸アトア見学

【守口・門真支部】

- と き：11月24日(木)
- と ころ：福寿園CHA遊学パーク

【藤井寺支部】

- と き：11月15日(火)
- と ころ：大石酒造株式会社

食の安全安心啓発ポスター・標語コンクール

府民や食品関係事業者の皆さまに食中毒予防をアピール！

新型コロナウイルス感染症拡大により多くの制限がかかる中、ポスター 27 作品、標語 636 作品の作品応募がありました。厳正なる審査の結果、両部門あわせて下記 8 作品が優秀作品として選出されました。たくさんのご応募をいただき誠にありがとうございました。

なお、作品は下記にて展示を行いました。

○期間：12月5日（月）～18日（日）場所：Osaka Metro 御堂筋線 梅田駅構内

○期間：令和5年1月13日（金）～31日（火）場所：阪急電鉄大阪梅田駅 ギャラリーコーナー

ポスターの部

(敬称略)



大阪府知事賞 西山 あゆみ



大阪市長賞 吉岡 興志朗



堺市長賞 坂根 心響



(公社)大阪食品衛生協会会長賞 二瓶 永

標語の部

清潔は 最上級の おもてなし

大阪府知事賞 平松 千夏

HACCPを 当たり前の 習慣に

大阪市長賞 寺田 愛

見直そう 慣れ親しんだ ルーティーン

堺市長賞 平田 深雪

思い込み 確認ひとつで 事故防止

(公社)大阪食品衛生協会会長賞 濱 浩一

講習会のご案内

当協会ではさまざまな講習会を開催しています

ノロウイルス食中毒予防講習会

ノロウイルス食中毒を減らすことを目的とし、12月と1月の2回、eラーニング形式による講習会を開催いたしました。

地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所ウイルス課主幹研究員左近直美先生とサラヤ株式会社感染予防・食品衛生サポート部主任山崎萌未先生を講師に迎え、「ノロウイルス食中毒の傾向と対策」、「嘔吐物の適切な処理方法」についてご講演いただきました。

食品衛生フォーラム

食物アレルギーについての基本的な知識等について学び、食品等事業者が食物アレルギーにどう取り組んで行くか又消費者がどう向き合っていくか等意見交換を行う、リスクコミュニケーション「食物アレルギーについて考えよう」を大阪府と共催で開催いたします。詳細は下記QRコードから申込ページをご覧ください。

申込ページ

日時：令和5年2月14日（火）

14:00～16:30

場所：ホテルプリムローズ大阪 鳳凰の間



ホームページのリニューアルについて

4月より当協会ホームページを全面リニューアルいたしました。トップページに事業案内（8アイテム）を設け、ご利用いただきやすいように改めました。

食に関する情報は、お知らせページにてご覧いただけるようにいたしました。

また新たに会員専用ページを設け、食品衛生に関する研修会案内等を掲載しています。会員の皆さまはお手元のID・パスワードにてぜひログインしてみてください。

（事業のご案内）

- 1：食品衛生責任者
- 2：講習会・イベント
- 3：大阪版食の安全安心認証
- 4：食品の衛生に関する衛生サポート
- 5：食品の衛生に関する検査依頼
- 6：物販の斡旋
- 7：会員の皆様
- 8：賠償共済

TOP ページ



貴社の取組みが、HACCPに沿った衛生管理の制度化に対応出来ているか不安はございませんか？

HACCPに沿った衛生管理の実施状況を確認いたします

3つの指針を参考に確認します

- 1 食品衛生法施行規則 第六十六条の二、別表第十七、別表第十八
- 2 食品衛生監視票
- 3 各種手引書



◀イカリ消毒オリジナル評価施設証明書を発行

施設に貼るステッカーも用意



イカリ消毒株式会社

本社 | 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11

お問い合わせは、お近くのイカリ消毒営業所まで



講習会のご案内

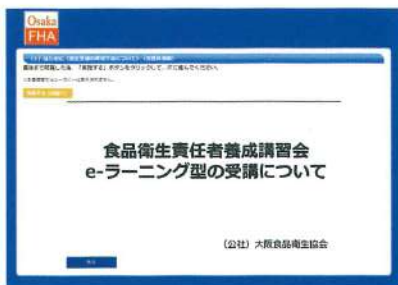
当協会ではさまざまな講習会を開催しています

食品衛生責任者養成講習会

従来の集合型の食品衛生責任者養成講習会に加え、7月よりeラーニング形式（パソコン等で受講できる）を導入いたしました。12個の動画に構成され、1動画（40～50分程度）でご受講いただけます。それぞれのワークスタイルにより選択していただけます。是非ご活用ください。

また、8月から食品衛生責任者養成講習会（補充講習を含む）の修了証書をデジタル化いたしました。

修了証書がデータ（PDF）となり、スマートフォンやパソコンでの保存が可能となりました。



e-ラーニング



ふぐ処理試験予備講習会

■と き：9月1日（木）5日（月）
6日（火）7日（水）

■ところ：大阪薬業クラブ2階

■受講者：78名

全国的にふぐ処理者の知識および技術の平準化を図ることを目的とし、従来の講習会制から試験制にかわりました。

当協会では、ふぐ処理者の認定に必要な知識及び技術を身に付けていただく場として講習会を開催いたしました。

ふぐのVR（バーチャル・リアリティ）をホームページに掲載し、講習会場では3Dプリンターにて作成した立体模型を展示しました。



調理師試験予備講習会

■と き：6月29日（水）30日（木）

■ところ：大阪薬業クラブ2階

■受講者：15名

6科目12時間にわたる長丁場となりましたが、受講者のみなさまは真剣な眼差しで講義を受けられていました。

食品衛生指導員研修会

■と き：7月4日（月）

■ところ：ホテルプリムローズ大阪 鳳凰の間

■受講者：41名

食品衛生指導員の皆様に食品営業施設の巡回指導を円滑かつ効果的に行っていただくため、講師に保健所等の食品衛生監視員の方をお招きし重点指導項目や点検のポイント等をお話しいただきました。

今年度は、堺市保健所食品衛生課北尾直也様から「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の定着と振り返り」と題してご教示いただきました。

また、事務局から研修内容の支部内への伝達と本年度の巡回指導をお願いするとともに、巡回指導実施にあたっての留意事項や指導票の記載方法・報告時期等についての説明を行いました。

お店でのカラオケ・生演奏・BGMの
著作権手続きはお済みですか？

カラオケ・生演奏・BGMなどで音楽を利用されるお店のご経営者の方は、JASRACへ著作権のお手続きが必要となりますので、下記の支部までお気軽にお問い合わせください。著作権手続きについては、ホームページでもご案内しています。

www.jasrac.or.jp

著作物使用料の例

- カラオケ
月額3,500円（客席面積33㎡まで）
- BGM
年額6,000円（店舗面積500㎡まで）

※別途消費税相当額が加算されます

JASRAC

一般社団法人日本音楽著作権協会
大阪支部

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-3-13

ニッセイ淀屋橋イースト3F

Tel: 06-6222-8261 FAX: 06-6222-8260



各表彰受賞者のご紹介

当協会の会員のご受賞者をご紹介します（敬称略）

令和4年叙勲褒章（秋の叙勲）

《旭日双光章》

呉松 正一郎

（元大阪学校給食パン・米飯協同組合理事長）

《旭日単光章》

望月 興博

（現大阪府麺類食堂業生活衛生同業組合 副理事長）

令和4年度食品衛生全国大会



厚生労働大臣表彰

《食品衛生功労者の部》

林 孝信（貝塚支部 菓子製造業）

大田 正明（東大阪市東支部 菓子製造業）

山本 才司（都島支部 食肉処理業・食肉販売業）

（公社）日本食品衛生協会会長表彰

《食品衛生功労者の部》

峯松 良春（東大阪市西支部 乳類販売業）

松井 千佳（城東支部 団体役員）

吉川 隆之（福島支部 飲食店営業）

前内 禰宏（東住吉支部 菓子製造業）

宮奥 敬治（住之江支部 菓子製造業）

矢野 範雄（西成支部 菓子製造業）

（公社）日本食品衛生協会会長表彰

《食品衛生優良施設の部》

株式会社高島屋 10階社員食堂

（中央支部 飲食店営業）

都シティ 大阪天王寺（阿倍野支部 飲食店営業）

吉川病院（堺支部 集団給食施設）

株式会社ドリームフーズ 大阪工場

（八尾支部 食品の冷凍又は冷蔵業）

食品衛生指導員理事長表彰



福西 真知子

（東大阪市中支部 飲食店営業）

森田 眞徳

（堺支部 乳類販売業）

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰

藤本 佳秀（都島支部 飲食店営業）

日笠 一男（住吉支部 菓子製造業）

食品営業賠償共済制度発足 50周年記念感謝状

藤田 耕造（寝屋川支部 食品衛生指導員）

田島 知代（和泉支部 事務職員）

理事会・定時総会のお知らせ

令和4年度第3回理事会

3月27日（月）

大阪薬業クラブ2階会議室

令和5年度第1回理事会

5月10日（水）（予定）

大阪薬業クラブ2階会議室

令和5年度総会

5月30日（火）（予定）

令和5年度第2回理事会（臨時）

5月30日（火）（予定）

シェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区上本町6-1-55）

大阪府のお知らせ

ノロウイルス食中毒にご注意ください

例年、冬場はノロウイルス食中毒の発生が多くなります。ノロウイルスは手指や食品などを介して、口に入ることによって感染し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。感染力が極めて強く、少量のウイルスでも感染することが特徴です。また、感染しても発症しない又は軽い症状ですむこともあるため、食品取扱者が自身の感染に気が付かぬうちに食品にウイルスを付け、これが食中毒の原因となることがあります。

◆調理従事者の健康管理◆

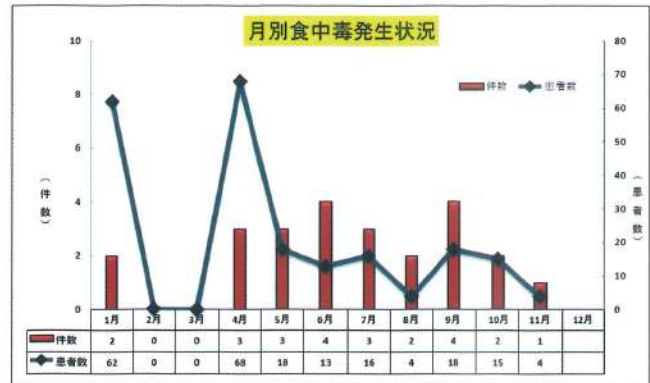
食品を取り扱う人は、家族も含めて下痢などの症状がないか、出勤時等に確認し、記録してください。下痢・おう吐等の症状があるときや、回復後しばらくの間は糞便中にウイルスが含まれるため、直接食品に触れる作業は控えてください。

◆手洗い◆

新型コロナウイルスとは異なり、ノロウイルスはアルコールの消毒効果が低いため、しっかりと手指の洗浄を行うことが重要です。調理作業の前、トイレの後、食品の盛り付け時には、流水・石けんによる手洗いを2回以上繰り返してください。常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立ててください。流水で十分にすすぎ、ペーパータオル等で拭いてください。食品を盛り付けるときや加熱工程のない食品を取り扱うときは、使い捨て手袋を使用し、作業が切り替わるときは必ず交換してください。

平常時から、店舗で感染者が発生した場合の体制作りやおう吐物処理マニュアルの作成等にも取り組んでおきましょう。

令和4年別食中毒発生状況〈全大阪〉



令和4年病因物質別発生状況 (1～11月)〈全大阪〉

		件数	患者数
総数		24	218
細菌	カンピロバクター・ジエジエ/コリ	8	37
	ぶどう球菌	2	64
	ウエルシュ菌	1	15
	サルモネラ属菌	1	7
	セレウス菌	1	7
ウイルス	ノロウイルス	4	78
自然毒	植物性自然毒	1	3
寄生虫	アニサキス	6	7

自主回収を行う場合は行政への届出が必要です

食品衛生法・食品表示法に違反する食品などの自主回収（リコール）を行った場合、リコール情報を行政機関に届け出なければなりません。届出されたリコール情報は、厚生労働省の「食品衛生申請等システム」に公表されます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

(大阪府ホームページ)

<https://www.pref.osaka.lg.jp/shokuhin/recall/index.html>



「遺伝子組換えでない」の表示が変わります！

2018年4月の食品表示基準改正により、2023年4月1日以降に製造した食品に「遺伝子組換えでない」の任意表示ができる要件が変わります。4月以降に「遺伝子組換えでない」旨の表示を付ける場合は、以下のホームページ等で規定をご確認のうえ基準違反とならないよう十分注意してください。

現行

分別生産流通管理^{*}をして、意図せざる混入を5%以下に抑えている大豆及びとうもろこし並びにそれらを原材料とする加工食品

表示例

原材料名 大豆
(遺伝子組換えでない)、…

改正後

(2023年4月以降)

分別生産流通管理^{*}をして、意図せざる混入を5%以下に抑えている大豆及びとうもろこし並びにそれらを原材料とする加工食品

表示例

原材料名 大豆
(分別生産流通管理済み)、…

分別生産流通管理^{*}をして、遺伝子組換えの混入がないと認められる大豆及びとうもろこし並びにそれらを原材料とする加工食品

原材料名 大豆
(遺伝子組換えでない)、…

(※) 遺伝子組換え農産物と非遺伝子組換え農産物を生産、流通及び加工の各段階で善良なる管理者の注意をもって分別管理し、それが書類により証明されていること

◆消費者庁ホームページ「遺伝子組換え表示制度に関する情報」はこちらから◆

(https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/quality/genetically_modified/)



不明な点がある場合は、

大阪府ホームページ「大阪府内食品表示相談窓口一覧」を確認の上、ご相談ください。

大阪府内食品表示相談窓口一覧はこちらから

(<https://www.pref.osaka.lg.jp/shokuhin/hyouji/hyouzisoudan.html>)



総合環境衛生企業

環境衛生薬品株式会社

大阪本社 東京支社

いはいんな事業所(京都)

<https://www.kanyaku.co.jp/>

Kanyaku

【大阪本社】〒541-0053
大阪市中央区本町1丁目8番12号
オークワ筋本町ビル 8階
TEL.06-6267-8910代
FAX.06-6267-8913

食品細菌検査

- 指標菌検査
- 日持ち検査

異物検査

- 顕微鏡検査
- カタラーゼ検査
- FT-IR分析
- 蛍光X線分析
- DNA解析

栄養成分検査

- 一般成分分析
- 食物繊維 (糖質算出まで)
- 各種ビタミン、ミネラル

残留農薬分析

- 一斉分析 (GCMS, LCMS)
- 個別分析 (ピンポイント分析)

食の安全・安心

環境衛生薬品がサポートします！

店舗衛生検査
放射線濃度測定

迎春協賛

大阪食品衛生協会支部 (順不同)



門真支部 支部長 吉川義孝	守口支部 支部長 齊藤俊徳	寝屋川支部 支部長 田中 統	枚方支部 支部長 大崎明信	高槻支部 支部長 高木昌三	茨木支部 支部長 野口健一	吹田支部 支部長 石井博章	豊中支部 支部長 黒川育正
藤井寺支部 支部長 金銅俊二	松原支部 支部長 山岡 毅	堺支部 支部長 河盛幹雄	東大阪市中支部 支部長 宮本直之	東大阪市西支部 支部長 栗飯原昌弘	東大阪市東支部 支部長 古谷 哲	柏原支部 支部長 兵頭優文	八尾支部 支部長 北尾源太郎
尾崎支部 支部長 岩室 規	泉佐野支部 支部長 左近哲也	貝塚支部 支部長 林 孝信	岸和田支部 支部長 土井康司	泉大津支部 支部長 榎本 稔	和泉支部 支部長 谷村秀男	富田林支部 支部長 猪阪成宏	狹山支部 支部長 中寫一光
生野支部 支部長 多田龍弘	中央支部 支部長 池田享司	東淀川支部 支部長 浅田 勝	旭支部 支部長 福崎敏博	都島支部 支部長 秦 啓員	北支部 支部長 田頭 泰	中央卸売市場支部 支部長 花木章男	関西国際空港支部 支部長 樋口治信
西支部 支部長 塚原成典	福島支部 支部長 吉川隆之	大正支部 支部長 坂口勝治	西淀川支部 支部長 森下世志典	港支部 支部長 四宮 務	浪速支部 支部長 松本芳夫	城東支部 支部長 井土賢一	天王寺支部 支部長 高橋博文
	西成支部 支部長 岸谷正純	住吉支部 支部長 竹内啓太	住之江支部 支部長 子田憲一	平野支部 支部長 高須昭吉	東住吉支部 支部長 榊井増太郎	阿倍野支部 支部長 中川勝博	此花支部 支部長 西田 一



迎春協賛 業種団体

(順不同)

<p>大阪府社交飲食業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 福長 徳治</p>	<p>大阪府鮮商 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 井上 正典</p>	<p>大阪府中華料理業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 中川 壽一</p>	<p>大阪府料理業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 津田 孝治</p>	<p>大阪府飲食業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 阿藤 政己</p>	<p>大阪府麺類食堂業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 杉本 良一</p>
<p>大阪府洋菓子 工業協同組合</p> <p>理事長 松島 俊哉</p>	<p>全大阪パン協同組合 大阪学校給食パン・ 米飯協同組合</p> <p>理事長 久保 克行</p>	<p>大阪府氷雪販売業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 畠 中 元</p>	<p>大阪府食鳥肉販売業 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 田中 靖章</p>	<p>大阪府食肉 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 池田 清昭</p>	<p>大阪府喫茶飲食 生活衛生同業組合</p> <p>理事長 萩原 奨</p>
<p>大阪府清涼飲料 工業協同組合</p> <p>理事長 秦 啓員</p>	<p>大阪市水産物卸協同組合</p> <p>理事長 高丸 豊</p>	<p>大阪市水産物 商業協同組合</p> <p>理事長 古家 勝實</p>	<p>日本ハム・ソーセイジ 工業協同組合関西支部</p> <p>支部長 畑 佳秀</p>	<p>一般社団法人 大阪府牛乳協会</p> <p>会長 庄司 勝</p>	<p>大阪府菓子工業組合</p> <p>理事長 野村 泰弘</p>
			<p>日本中国料理協会 大阪支部</p> <p>支部長 畑 繁良</p>	<p>一般社団法人 大阪府調理師会</p> <p>理事長 尾崎 滋</p>	<p>日本食品添加物協会 大阪支部</p> <p>支部長 柄本 雅則</p>





品質とおいしさ

ロイヤルブレッド

Royal Bread

(発行所) (公社) 大阪食品衛生協会
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2-4-6 (大阪薬業クラブ内)
電話06-6227-5390 (平日9時30分～15時30分)

